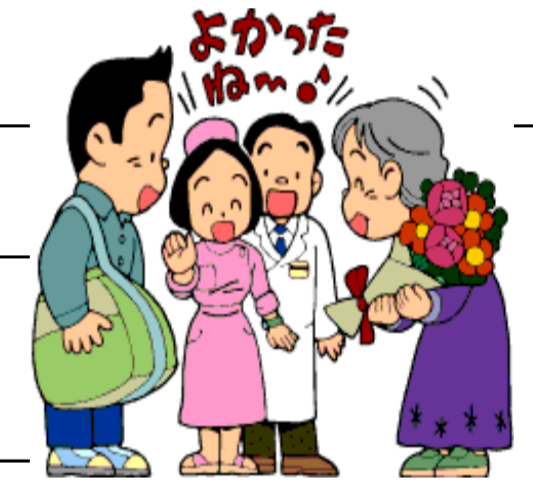


No.65 足関節脱臼骨折手術 を受ける患者様へ

ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

月日	入院日・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目～	
ゴール	手術に対する不安が最小限である	手術当日の注意事項が理解できる	麻酔・手術後の経過に問題がない バイタルサインの安定	麻酔・手術後の経過に問題がない	
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 以前より使用している薬を入院時に看護師がお預かりします。すぐに取り出せるところにご用意下さい。(目薬や貼り薬、塗り薬を含む) 抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は、手術のため引き続き中止します。 眠れないようでしたら消灯までに看護師へお申し出ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 6:30に指示薬のみ内服します。 ご自身の寝衣のまま、手術室へいきます。 弾性ストッキングを装着します。 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクは指示があるまでつけておきます。 尿道に管が入ってきます。車椅子に乗れるようになったら抜去します。 血栓予防のためフットポンプを両足に装着します。車椅子に乗れるようになったら外します。 痛みがあるときは痛み止めを使用できます。看護師までお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の内容と傷の状態によって退院日は異なります。 点滴終了後、点滴の針を抜きます。 手術後の消毒は基本的に必要最小限です。 朝から手術の前に内服していた薬を再開します。 	
検査 測定	<ul style="list-style-type: none"> 毎日体温や血圧を測定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ行く前に検温を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 病室に戻ってから翌朝まで、適宜検温を行います。 		
入院 生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時以降食事をすることができません。 飲水は別途指示が出ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き食事はできません。 飲水は別途指示が出ます。 洗面やうがいをを行うことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は禁食です。 飲水は酸素終了後、または医師の許可が出てから可能になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります。
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子や松葉杖を使用して活動が可能です。 		<ul style="list-style-type: none"> ベット上安静です。 手術した方の足を挙上し、創部を冷やします。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動度は医師の指示に従ってください。 主治医の指示により、リハビリを行います
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を行います。骨折している方の足が濡れないように保護をします。介助が必要な方は看護師までお知らせください。 爪を切り、ジェルネイル、マニキュアは落としてください。 			<ul style="list-style-type: none"> 傷を濡らさないようにしてシャワーを行うことができます。
説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院日までに主治医から手術の説明があります。 同意書はサインをして看護師にお渡しください。 看護師より入院生活や手術前後の生活、注意事項についての説明があります。 薬剤師より内服薬、点滴について説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯・湿布・ネックレス・指輪・ウィッグなど身に着けているものは全て外してください。 金庫の鍵は付き添いの方か、担当看護師にお預けください。 手術室まで眼鏡を装着できます。ケースをご持参ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族は原則、手術室前の控室か病棟でお待ちください。 術中、術直後は連絡が取れるようにしてください。 手術後、ご本人やご家族へ医師より手術について説明をいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院の手続き、概算について、退院前に説明いたします。 ★退院後の生活について ①傷を濡らしたり、ぶつけたりしないよう気をつけましょう。 ②傷の痛みは徐々に落ち着いてきます。必要に合わせて痛み止めを使いましょう。 ③急な発熱、新たな出血、浸出液が認められた場合は連絡の上必要時外来を受診して下さい。 ④自宅でのリハビリは、医師および理学療法士の指示に従い行いましょう。 ⑤就寝時は足の下に枕を入れ、高くしておきましょう。 	



※状態に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点はおたずね下さい。 ※この用紙は入院時にお持ちください